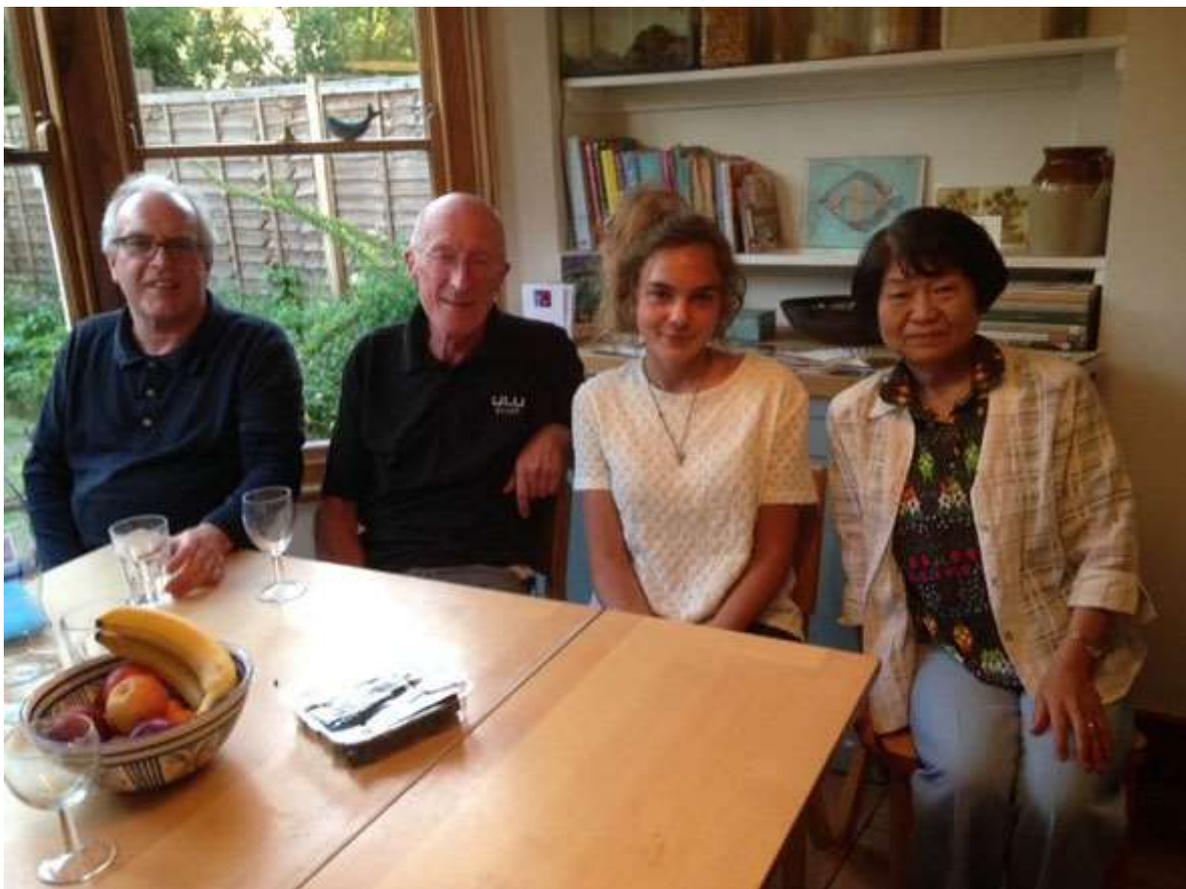


英国サーバス紀行

2014.08 関東支部 M.K

七年前一度英国サーバス旅行を計画したことがありましたが残念ながら頓挫して、いつかは実現したいとおもっておりました。長年の夢が叶いこの度一ヶ月のドライブ旅行をして、無事帰ってまいりました。

全行程の三分二をサーバスホストのお宅に泊めていただきました。ソールスベリ、オックスフォード、コッツオルズ、チェスター、湖水地方、エジンバラ、リーズ、イプスウィッチ、ヒースフィールド、ロンドンと巡り夫々のホストの方々に心からなるおもて成しを受けて、充実した一ヶ月を過ごしました。



皆夫々に個性的で素敵なフラワーガーデンとベジタブルガーデンを持っていて、コッツオルズの御宅の庭は日本のガーデン誌に紹介された程でした。イギリスの料理は余り美味しくないと言われますが、とんでもない！家庭料理はみな大変美味しかったです。ご主人が料理を作ってください家庭も結構ありました。

エジンバラでは奥様が日本の方で滞在中玄米と味噌汁が出て凄く嬉しかったです。奥様は私の娘と同じ位の方で"両親と同年配なのによく車でこんな遠い所まで来てくださったわねー"と言われ、七十歳過ぎ

でのドライブ旅行はやっぱり危険なのかなあーと思ったりしました。八歳と四歳のお子様がお忙しいのにとっても良くして頂きました。

湖水地方ケンダルのご夫婦は一日空いてるからとコニストン湖に連れて行って頂き、遊覧船に乗ったり、美しいガーデンに案内して頂きました。英国で驚くのは観光施設の入場料がとても高いことです。ウィンダミアの holehird garden はどこよりも素晴らしいのにフリーでした。流石に地元の方は良い所をご存知ですね。

イプスウィッチのホストは四年前に我が家にお泊り頂いたかたで、この度再会を果たしました。旧知の方に会うのは緊張感がなくとてもリラックスできました。以前ある方から"カントリーサイドの方は親切だけど、ロンドンの方は冷たいわよ。"と聞いていましたが、最後のロンドンのホストはとっても優しく"もう一日泊まってもいいよ"と行ってくださり、お別れのディナーには娘さんとお友達を呼んで楽しみました。

イギリスはどこへ行っても絵のよう、では無く絵にもかけない美しいところばかり、歴史ある城館や大聖堂の数々を訪れましたが、1番印象に残っているのは、多くのサーバスの方々と友好を深めたことです。固い信頼で結ばれたサーバスのメンバーであることをこの度本当に有難く、誇らしく思いました。

M K



カテゴリ : jp, 2014 年, 国際交流